

6. 木造軸組工法(大壁) 壁倍率2.7(認定番号:FRM-0115)

幅:910、1,000mm / N50釘、留付け:外周100mm以下,中通り200mm以下 縁端より12mm以上

適用釘、釘打ピッチ、釘打位置について

●適用釘について

・N50(鉄丸釘・JIS A 5508)

●胴つなぎ材の有・無何れも可能

●釘打位置

注:モイスTMには釘の打込み位置を示す指示ライン(縁端から12mmの位置)が入っています。このラインにそって釘を所定の間隔にて打込んでください。

※ラインより外側(縁端距離12mm未満)に釘打すると、割れ・カケの原因になりますのでご注意ください。

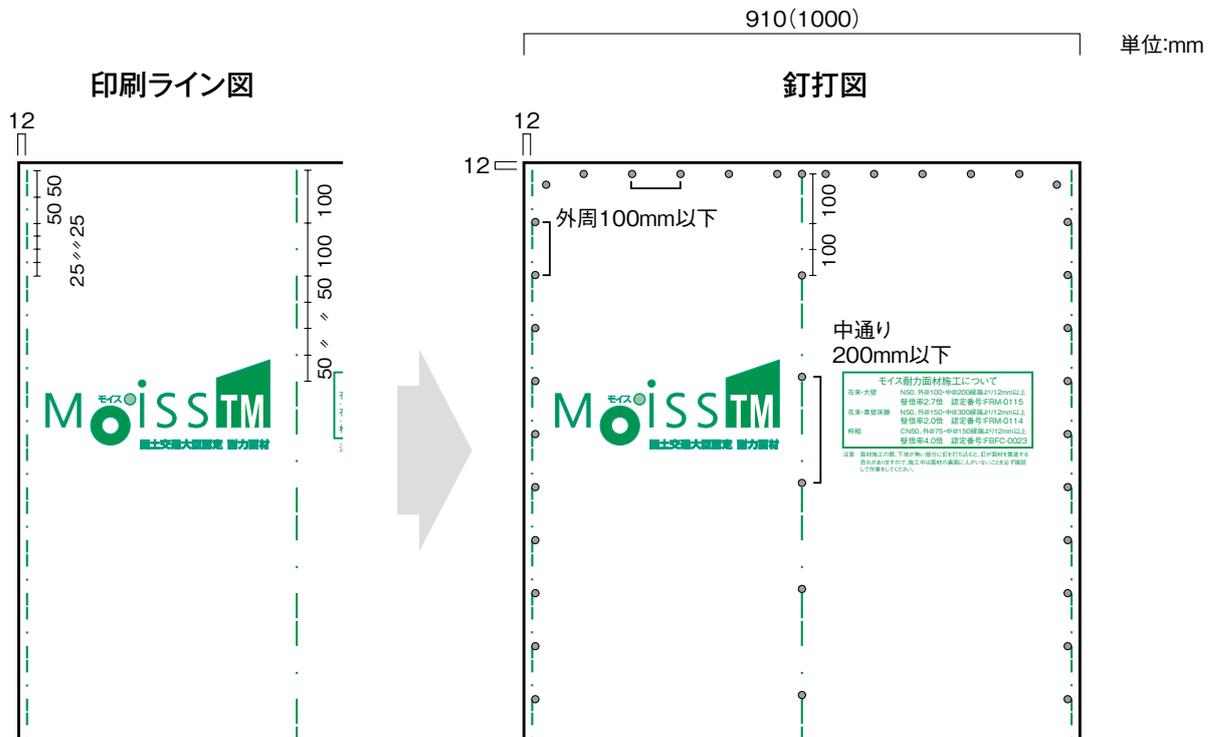
※コーナー部分は16ページA部C部のようにさらに内側に釘を打ちつけてください。

●釘打のピッチ

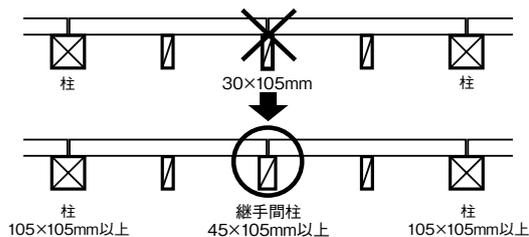
・外周……………100mm以下

・中通り……………200mm以下

・縁端距離(へりあき)……12mm以上

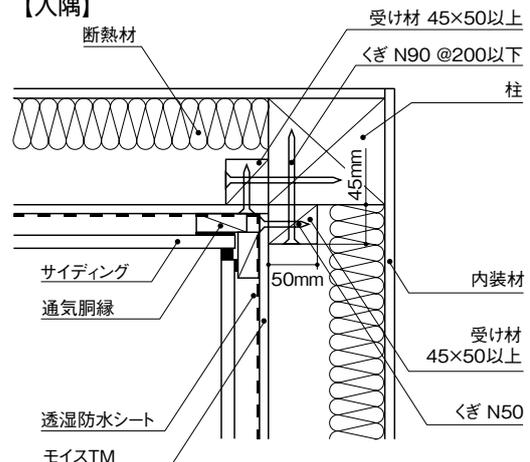


・継手間柱は「45×105mm以上」を必ず使用してください。



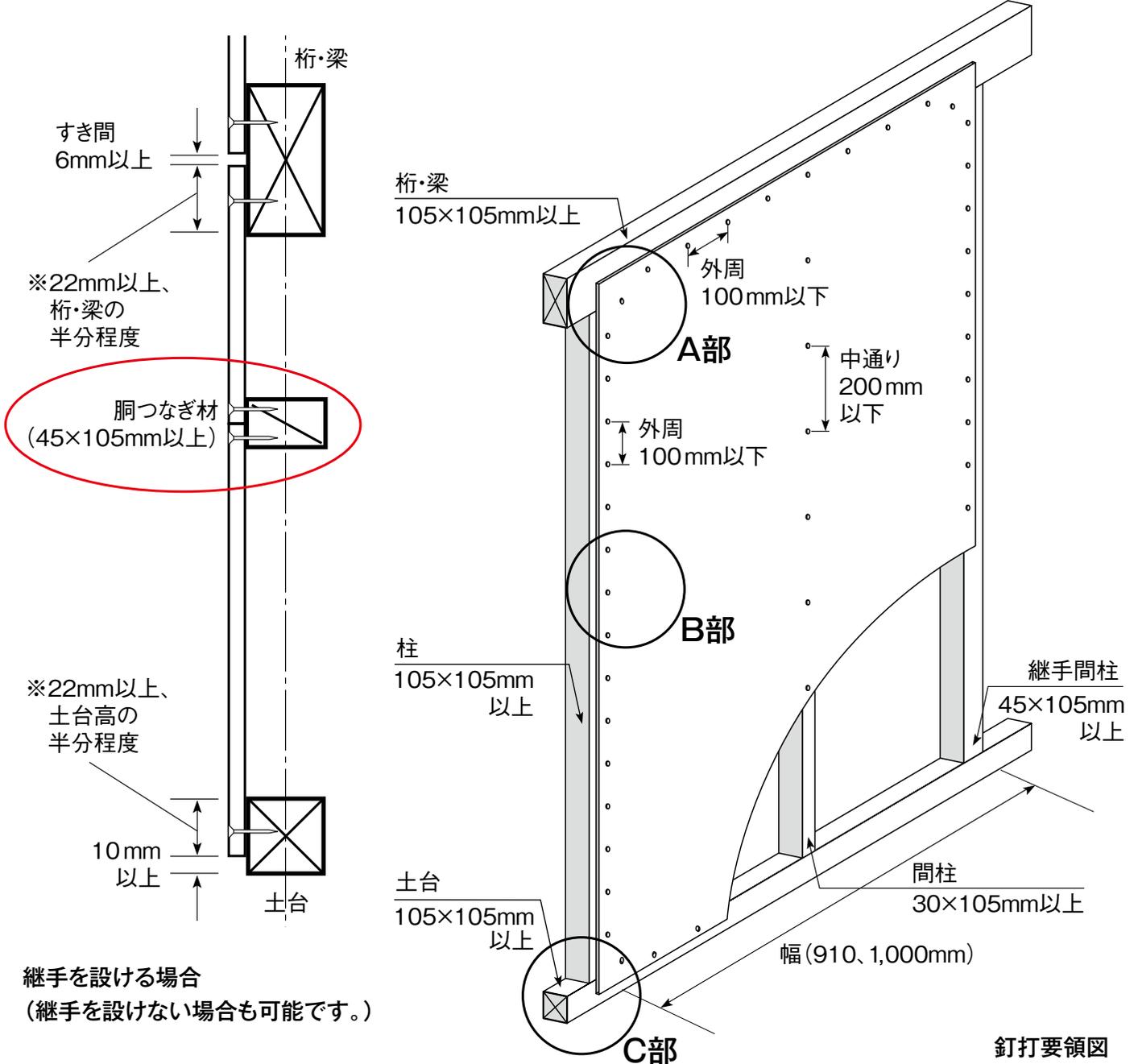
壁倍率3.8(FRM-0306)の仕様とは異なりますのでご注意ください。

【入隅】

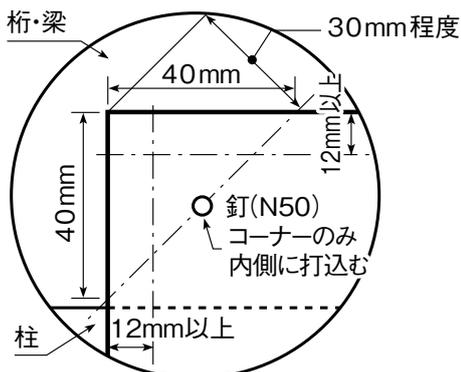


6. 木造軸組工法 (大壁) 壁倍率 2.7 (認定番号:FRM-0115)

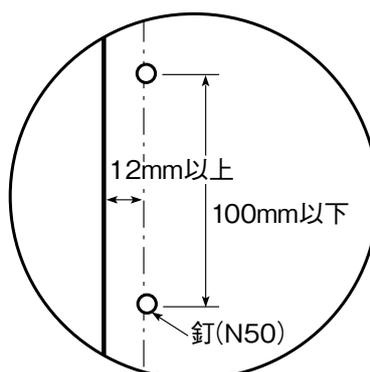
幅:910、1,000mm / N50釘、留付け:外周100mm以下、中通り200mm以下 縁端より12mm以上



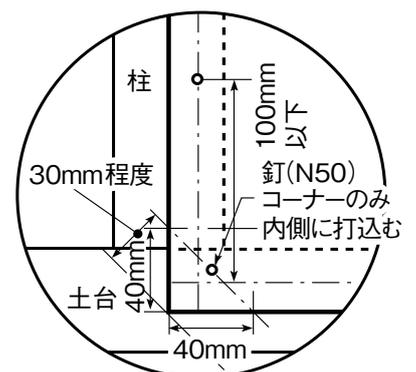
継手を設ける場合
(継手を設けない場合も可能です。)



A部



B部



C部